

資料提供(平成 27 年 9 月 16 日)

担当者：過疎対策課 畑田

電話：073-441-2930 (内線 2930)

※日高振興局・県東京事務所同時提供

「大学のふるさと」活動



“産学連携ツーリズムセミナー”（東京）にて 摂南大学生が由良町での調査結果を発表

平成 26 年 10 月 8 日に由良町と摂南大学は大学のふるさと協定の調印を行い、地域活性化のための様々な取組を進めております。

その取組の一環として、6 月の現地調査に続き 8 月から 9 月にかけて摂南大学経済学部の学生 18 人が由良町を訪問し、全地区の町民の方々にヒアリングを行うなど、由良町の観光についてフィールドワークを実施しました。

このたび、この調査結果を踏まえた観光振興に関する提言が、“2015 年度産学連携ツーリズムセミナー”（主催：日本観光振興協会）にて、全国に向け発表されますので、お知らせします。

<2015 年度産学連携ツーリズムセミナーの概要>

1. 日 時：9 月 25 日（金）14～17 時
※世界最大 旅の祭典「ツーリズム EXPO ジャパン」に合わせて開催
2. 場 所：東京ビッグサイト 会議棟 6 階 607・608（東京都江東区有明 3-11-1）
3. 参加対象：ツーリズム産業に関心の高い学生、ツーリズム産業関係の団体・企業
一般社会人、報道関係者等
4. 主催者等：主催：（公社）日本観光振興協会
後援：国土交通省、観光庁、文部科学省、経団連、日本商工会議所等
5. 摂南大学学生の発表内容：
第 1 部 学生による観光振興に関するアイデア・研究発表（抄）

（※5 大学のトップバッターとして発表）

「オプショナルツアーの地域活性化に対するポテンシャル ～和歌山県由良町の実地調査を通じて～」〔摂南大学〕

<概要>

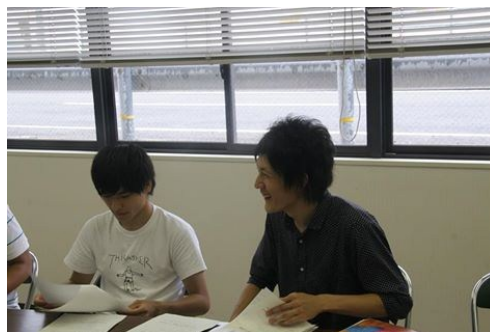
訪日外国人観光客（インバウンド）は増加しているが、有名観光地に集中している。有名な観光地のない地域に、いかにインバウンドを誘客するか、そこで、ひとつの手法として、地域主体によるオプショナルツアーを提案。

本調査においては、地方自治体によるオプショナルツアーの可能性を探るため、典型的な地方地域である由良町にて実地調査を行った。

実地調査においては、由良町の潜在的な魅力や町民の観光客に対する意識、そして観光面での課題を確認した。

由良町での実地調査を踏まえ、地域主体によるインバウンド向けオプショナルツアーを成功させるため、由良町をはじめ一般的な地方自治体に対する提言を研究発表にて報告する予定である。

<由良町内での学生による調査風景>



6. 連絡先について

・セミナーについて

(公社) 日本観光振興協会 人材育成部門 TEL 03-6435-8337

・発表内容について

摂南大学 経済学部 (事務室) TEL 072-839-8120

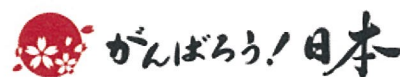
<大学のふるさと問い合わせ先>

担当	県	由良町	摂南大学
	過疎対策課 畑田	総務政策課 岩崎	地域連携センター 小出
電話	073-441-2930 (内線 2930)	0738-65-1801	072-829-0385

入場は無料です

目指せ観光大国 日本!

ツーリズム EXPO ジャパンに合わせて開催



2015 年度産学連携ツーリズムセミナー

開催概要

- 開催日時: 2015年9月25日(金)14時~17時
- 開催場所: 東京ビッグサイト 会議棟6階 607・608 (東京都江東区有明3-11-1)
- 参加対象: ツーリズム産業に関心の高い学生(※)、ツーリズム産業に従事する団体・企業の社員、一般社会人、マスコミ関係者
- 募集人員: 300名(先着順)
- 申込受付:
(締切:2015年9月18日(金))

【参加特典】

当セミナーに参加される学生の方は、9月25日当日に限りツーリズム EXPO ジャパンに無料で入場出来ます。

- ①Web(日本観光振興協会)でのお申込み
下記HPから申込フォームにアクセス
<http://www.nihon-kankou.or.jp/home/committees/report/event/20150925.html>
*受講券はプリントして当日ご持参下さい。
- ②Emailでのお申込み
sangaku-tokyo@nihon-kankou.or.jp
*氏名、学校、(学部・学科)、勤務先(部署・役職)、連絡先(TEL)を記載して下さい。
- ③Faxでのお申込み 申込先 Fax:03-6435-6921(裏面がFax申込書となっています。)

プログラム

- 主催者挨拶 山口 範雄 (公社)日本観光振興協会 会長
- 来賓挨拶 西海 重和 氏 国土交通省観光庁 観光産業課 課長
- 共催者挨拶 田口 智也 氏 日本学生観光連盟 代表

■第1部 学生による観光振興に関するアイデア・研究発表

(発表大学名とテーマは裏面をご参照下さい。)

■第2部 パネルディスカッション

➢ テーマ 「観光立国から観光大国へ」

➢ コーディネーター

宍戸 学 氏 横浜商科大学 商学部観光マネジメント学科 教授

➢ パネリスト

北村 徹 氏 ANAセールス(株) 販売事業本部 東京支店 第一販売部長

佐藤 大介 氏 (株)星野リゾート グループマーケティング総括

高橋 敦司 氏 東日本旅客鉄道(株) 鉄道事業本部 営業部 担当部長

田口 智也 氏 日本学生観光連盟代表 東海大学観光学部3年生

■第3部 学生からの研究発表の表彰と総評

➢ 審査委員

岡本 純也 氏 一橋大学大学院商学研究科 准教授

西海 重和 氏 国土交通省観光庁 観光産業課 課長

見並 陽一 (公社)日本観光振興協会 理事長

※登壇者は、都合により変更と
なる場合がございます。

※裏面に続きます。

学生による観光振興に関する研究発表テーマ

- (1) 「オプションツアーの地域活性化に対するポテンシャル
～和歌山県由良町の実施調査を通じて～」
摂南大学 経済学部 経済学科
- (2) 「訪日観光におけるリピーター獲得と地方への誘致に向けて」
文教大学 国際学部 国際観光学科
- (3) 「商店街の活性化と、それを利用したツーリズムの提案」
武庫川女子大学 生活環境学部 情報メディア科
- (4) 「Our Home ～空き家再生プロジェクト～」
立教大学 経営学部 経営学科・国際経営学科
- (5) 「みんなで作ろう“観教”大国 ～学んで広げるおっきな輪～」
琉球大学 観光産業科学部 観光科学科

2015年度産学連携ツーリズムセミナー 参加申込 FAX 用紙

■開催日時：2015年9月25日(金) 14時～17時

■申込締切：2015年9月18日(金) ■申込先 FAX：03-6435-6921

氏名			
所属(学校名・会社名・団体名)			
受講券送付先 Email アドレス			
電話番号		FAX 番号	

■主催：公益社団法人日本観光振興協会 ■共催：日本学生観光連盟
 ■後援：国土交通省・観光庁・文部科学省 (一社)日本経済団体連合会・日本商工会議所
 (一社)日本旅行業協会・(公財)江頭ホスピタリティ事業振興財団
 ■協賛：(株)オリエンタルランド 近畿日本ツーリスト(株) (株)ジェイティービー 全日本空輸(株)
 日本航空(株) (一社)日本旅行業協会 東日本旅客鉄道(株) (株)プリンスホテル

■本件に関するお問い合わせ先：日本観光振興協会 人材育成部門 田中・小澤・王 TEL. 03-6435-8337
 sangaku-tokyo@nihon-kankou.or.jp